



2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月8日

上場会社名 タイガースポリマー株式会社
 コード番号 4231 URL <https://tigers.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 健太郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 井上 宏章

TEL 06-6871-8060

定時株主総会開催予定日 2019年6月25日

配当支払開始予定日

2019年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	43,020	0.6	2,303	13.7	2,587	6.2	1,682	15.1
2018年3月期	42,766	5.5	2,668	4.6	2,757	9.5	1,982	6.9

(注) 包括利益 2019年3月期 1,016百万円 (64.5%) 2018年3月期 2,859百万円 (74.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	84.12		5.6	6.0	5.4
2018年3月期	99.10		7.0	6.6	6.2

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 百万円 2018年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	43,679	31,530	69.0	1,506.81
2018年3月期	42,963	30,952	68.9	1,480.37

(参考) 自己資本 2019年3月期 30,145百万円 2018年3月期 29,616百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	3,517	4,117	548	8,270
2018年3月期	3,957	3,411	72	9,525

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期		7.50		9.50	17.00	340	17.2	1.2
2019年3月期		8.50		8.50	17.00	340	20.2	1.1
2020年3月期(予想)		8.50		8.50	17.00		16.2	

(注) 2018年3月期の期末配当金の内訳 普通配当7円50銭 記念配当2円00銭(創業80年記念配当)

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期	42,200	1.9	2,900	25.9	3,000	15.9	2,100	24.8	104.97

第2四半期連結累計期間の業績予想は公表しておりません。

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	20,111,598 株	2018年3月期	20,111,598 株
期末自己株式数	2019年3月期	105,730 株	2018年3月期	105,553 株
期中平均株式数	2019年3月期	20,005,933 株	2018年3月期	20,006,434 株

(参考)個別業績の概要

2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	22,748	0.5	1,290	20.8	1,949	2.9	1,327	10.2
2018年3月期	22,869	3.5	1,628	15.3	1,894	16.1	1,479	31.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	66.37	
2018年3月期	73.93	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	32,528	24,195	74.4	1,209.40
2018年3月期	31,647	23,514	74.3	1,175.35

(参考) 自己資本 2019年3月期 24,195百万円 2018年3月期 23,514百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
(減損損失)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の経済情勢は、米中貿易摩擦の影響による海外経済の不確実性、金融市場の変動等はありませんでしたが、雇用情勢の改善、各種政策の効果等により、国内景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような環境の下、当社グループの当連結会計年度の業績は、米州のセグメントで売上高が増加した結果、グループ全体の連結売上高は、43,020百万円（前期比253百万円 0.6%増加）となりました。

また、利益面につきましては、日本、東南アジア、中国のセグメントで営業減益となったことにより、営業利益は2,303百万円（前期比364百万円 13.7%減少）、経常利益は2,587百万円（前期比169百万円 6.2%減少）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,682百万円（前期比299百万円 15.1%減少）となりました。

個別の業績につきましては、売上高は22,748百万円（前期比120百万円 0.5%減少）、営業利益は1,290百万円（前期比338百万円 20.8%減少）、経常利益は1,949百万円（前期比55百万円 2.9%増加）、当期純利益は1,327百万円（前期比151百万円 10.2%減少）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 日本

産業用ホースの販売は増加しましたが、自動車部品、ゴムマットの販売が減少し、売上高は22,899百万円（前期比152百万円 0.7%減少）となりました。減収に加えて、材料費、人件費及び諸経費の増加により、セグメント利益（営業利益）は1,473百万円（前期比389百万円 20.9%減少）となりました。

② 米州

米国では、自動車部品は販売の増加と立上げ費用の減少により増収増益となりましたが、材料の値上がり、増産対応による労務費増加の影響を受けました。産業用ホースは工場移転による諸経費が増加し増収減益となりました。一方、メキシコでは、主要得意先における長期間の操業停止の影響による自動車部品の販売減少に加えて労務費が増加し、減収減益となりました。その結果、売上高は15,094百万円（前期比1,481百万円 10.9%増加）、セグメント利益（営業利益）は167百万円（前期比77百万円 86.2%増加）となりました。

③ 東南アジア

マレーシアでは、家電用ホースの販売が減少し、減収減益となりました。タイでは、自動車市場の復調により自動車部品の販売が増加し、増収増益となりました。その結果、売上高は2,953百万円（前期比132百万円 4.3%減少）、セグメント利益（営業利益）は335百万円（前期比20百万円 5.7%減少）となりました。

④ 中国

自動車部品、家電用ホースともに販売が減少し、売上高は5,230百万円（前期比891百万円 14.6%減少）となりました。減収に加えて、労務費、諸経費の増加により、セグメント利益（営業利益）は235百万円（前期比27百万円 10.5%減少）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

流動資産は、前連結会計年度末に比べて31百万円減少し、25,016百万円となりました。これは、主として有価証券が900百万円増加したこと、棚卸資産が167百万円増加したこと、現金及び預金が1,418百万円減少したことによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて747百万円増加し、18,662百万円となりました。これは、主として有形固定資産が640百万円増加したこと、無形固定資産が231百万円減少したことによります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて715百万円増加し、43,679百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて611百万円増加し、9,724百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が139百万円増加したこと、1年内返済予定の長期借入金が292百万円増加したこと、未払金が128百万円増加したことによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて473百万円減少し、2,423百万円となりました。これは、主として長期借入金406百万円減少したことによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて578百万円増加し、31,530百万円となりました。これは、主として親会社株主に帰属する当期純利益1,682百万円を計上したことにより利益剰余金が増加したこと、その他有価証券評価差額金が286百万円減少したこと、為替換算調整勘定が504百万円減少したことによります。この結果、1株当たり純資産は、前連結会計年度末に比べて26.44円増加し1,506.81円となりました。また、自己資本比率は、前連結会計年度末の68.9%から69.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1,255百万円減少し、当連結会計年度末には8,270百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、3,517百万円（前期比439百万円 11.1%減少）となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益2,338百万円、減価償却費2,000百万円であり、支出の主な内訳は、たな卸資産の増加額239百万円、法人税等の支払額652百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、4,117百万円（前期比706百万円 20.7%増加）となりました。

収入の主な内訳は、定期預金の払戻による収入3,114百万円、有形及び無形固定資産の売却による収入284百万円であり、支出の主な内訳は、定期預金の預入による支出3,879百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出3,057百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、548百万円（前期は72百万円の取得）となりました。

収入の主な内訳は、短期借入れによる収入650百万円、長期借入れによる収入150百万円であり、支出の主な内訳は、短期借入金の返済による支出650百万円、長期借入金の返済による支出261百万円、配当金の支払額359百万円であります。

(4) 今後の見通し

今後の経済の見通しは、国内外ともに厳しい経営環境が予想されます。引き続き、売上・収益計画の必達、連結経営の強化、企業体質の強化に注力してまいります。

なお、現時点における連結業績予想は、売上高42,200百万円、営業利益2,900百万円、経常利益3,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,100百万円を見込んでおります。為替レートは1米ドル=105円を前提としております。

※上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績と異なることがありますことをご承知おき下さい。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、また、海外からの資金調達
の必要性が乏しいことから、当面は日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,086,302	9,667,698
受取手形及び売掛金	9,016,186	8,990,328
有価証券	600,000	1,500,000
商品及び製品	2,077,922	2,152,737
仕掛品	209,236	209,583
原材料及び貯蔵品	1,693,504	1,786,292
その他	368,405	711,692
貸倒引当金	△3,411	△1,401
流動資産合計	25,048,146	25,016,931
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,750,836	12,386,999
減価償却累計額	△6,664,150	△6,628,033
建物及び構築物（純額）	5,086,685	5,758,966
機械装置及び運搬具	25,475,728	24,141,054
減価償却累計額及び減損損失累計額	△20,476,321	△19,515,221
機械装置及び運搬具（純額）	4,999,406	4,625,833
工具、器具及び備品	8,286,772	9,906,637
減価償却累計額	△7,754,834	△9,122,737
工具、器具及び備品（純額）	531,937	783,900
土地	2,295,994	2,211,736
建設仮勘定	944,515	1,118,270
有形固定資産合計	13,858,539	14,498,706
無形固定資産	503,320	271,872
投資その他の資産		
投資有価証券	3,031,228	3,108,667
繰延税金資産	353,625	457,549
その他	172,365	329,403
貸倒引当金	△3,570	△3,570
投資その他の資産合計	3,553,650	3,892,050
固定資産合計	17,915,509	18,662,629
資産合計	42,963,656	43,679,561

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,334,143	2,473,847
電子記録債務	2,069,074	2,157,982
短期借入金	1,893,000	1,871,000
1年内返済予定の長期借入金	263,000	555,500
未払金	1,558,516	1,686,944
未払法人税等	379,777	230,323
賞与引当金	454,134	443,480
役員賞与引当金	27,400	26,600
その他	134,644	279,241
流動負債合計	9,113,690	9,724,920
固定負債		
長期借入金	556,500	150,000
退職給付に係る負債	1,999,002	2,004,427
資産除去債務	15,349	15,694
繰延税金負債	184,554	159,490
その他	142,159	94,081
固定負債合計	2,897,566	2,423,694
負債合計	12,011,257	12,148,614
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,149,555	4,149,555
資本剰余金	3,900,679	3,900,679
利益剰余金	20,125,816	21,448,537
自己株式	△57,655	△57,791
株主資本合計	28,118,396	29,440,980
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,249,428	962,776
為替換算調整勘定	215,485	△288,913
退職給付に係る調整累計額	32,958	30,217
その他の包括利益累計額合計	1,497,871	704,080
非支配株主持分	1,336,129	1,385,885
純資産合計	30,952,398	31,530,946
負債純資産合計	42,963,656	43,679,561

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	42,766,924	43,020,042
売上原価	33,973,719	34,426,936
売上総利益	8,793,204	8,593,106
販売費及び一般管理費	6,124,973	6,289,456
営業利益	2,668,231	2,303,649
営業外収益		
受取利息	45,431	50,947
受取配当金	50,255	65,112
不動産賃貸料	58,363	57,170
為替差益	-	50,029
受取補償金	26,673	52,707
関税還付金	11,716	-
その他	39,659	80,420
営業外収益合計	232,099	356,387
営業外費用		
支払利息	35,121	45,768
不動産賃貸原価	29,558	12,972
為替差損	72,478	-
その他	5,840	13,883
営業外費用合計	142,999	72,624
経常利益	2,757,331	2,587,411
特別利益		
固定資産売却益	121,886	110,623
投資有価証券売却益	-	6,691
関係会社株式売却益	-	2,654
特別利益合計	121,886	119,969
特別損失		
固定資産売却損	832	3,813
固定資産除却損	14,677	19,791
減損損失	-	344,733
ゴルフ会員権売却損	-	775
特別損失合計	15,510	369,114
税金等調整前当期純利益	2,863,707	2,338,267
法人税、住民税及び事業税	822,688	506,559
法人税等調整額	△65,558	△6,169
法人税等合計	757,130	500,390
当期純利益	2,106,577	1,837,876
非支配株主に帰属する当期純利益	123,926	155,049
親会社株主に帰属する当期純利益	1,982,650	1,682,827

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	2,106,577	1,837,876
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	429,462	△286,652
為替換算調整勘定	233,369	△532,324
退職給付に係る調整額	90,426	△2,740
その他の包括利益合計	753,257	△821,717
包括利益	2,859,835	1,016,159
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,775,474	889,035
非支配株主に係る包括利益	84,360	127,123

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,149,555	3,900,679	18,453,268	△57,082	26,446,422
当期変動額					
剰余金の配当			△310,102		△310,102
親会社株主に帰属する当期純利益			1,982,650		1,982,650
自己株式の取得				△573	△573
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			1,672,547	△573	1,671,974
当期末残高	4,149,555	3,900,679	20,125,816	△57,655	28,118,396

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	819,966	△57,450	△57,468	705,048	1,320,638	28,472,108
当期変動額						
剰余金の配当						△310,102
親会社株主に帰属する当期純利益						1,982,650
自己株式の取得						△573
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	429,462	272,935	90,426	792,823	15,491	808,315
当期変動額合計	429,462	272,935	90,426	792,823	15,491	2,480,290
当期末残高	1,249,428	215,485	32,958	1,497,871	1,336,129	30,952,398

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,149,555	3,900,679	20,125,816	△57,655	28,118,396
当期変動額					
剰余金の配当			△360,107		△360,107
親会社株主に帰属する当期純利益			1,682,827		1,682,827
自己株式の取得				△136	△136
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			1,322,720	△136	1,322,583
当期末残高	4,149,555	3,900,679	21,448,537	△57,791	29,440,980

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,249,428	215,485	32,958	1,497,871	1,336,129	30,952,398
当期変動額						
剰余金の配当						△360,107
親会社株主に帰属する当期純利益						1,682,827
自己株式の取得						△136
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△286,652	△504,398	△2,740	△793,791	49,756	△744,035
当期変動額合計	△286,652	△504,398	△2,740	△793,791	49,756	578,548
当期末残高	962,776	△288,913	30,217	704,080	1,385,885	31,530,946

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,863,707	2,338,267
減価償却費	2,084,127	2,000,056
減損損失	-	344,733
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	780	△1,969
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	800	△800
受取利息及び受取配当金	△95,687	△116,059
支払利息	35,121	45,768
為替差損益 (△は益)	16,900	△32,895
有価証券売却損益 (△は益)	-	△6,691
関係会社株式売却損益 (△は益)	-	△2,654
固定資産売却損益 (△は益)	△121,053	△106,810
固定資産除却損	14,677	19,791
ゴルフ会員権売却損益 (△は益)	-	775
売上債権の増減額 (△は増加)	△36,131	△94,113
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△126,464	△239,944
仕入債務の増減額 (△は減少)	△22,460	293,567
その他	29,327	△340,163
小計	4,643,647	4,100,859
利息及び配当金の受取額	92,198	115,687
利息の支払額	△35,121	△45,768
法人税等の支払額	△743,603	△652,818
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,957,120	3,517,959
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,814,006	△3,879,713
定期預金の払戻による収入	1,998,778	3,114,340
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,814,781	△3,057,935
有形及び無形固定資産の売却による収入	256,376	284,978
投資有価証券の取得による支出	△15,112	△694,689
投資有価証券の売却による収入	-	19,094
投資有価証券の償還による収入	-	200,000
子会社株式の取得による支出	-	△11,000
関係会社株式の売却による収入	-	3,204
その他	△22,529	△95,696
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,411,275	△4,117,416

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,215,000	650,000
短期借入金の返済による支出	△650,000	△650,000
長期借入れによる収入	-	150,000
長期借入金の返済による支出	△113,000	△261,000
自己株式の取得による支出	△573	△136
配当金の支払額	△310,059	△359,896
非支配株主への配当金の支払額	△68,869	△77,367
財務活動によるキャッシュ・フロー	72,497	△548,401
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,540	△107,543
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	628,883	△1,255,401
現金及び現金同等物の期首残高	8,896,661	9,525,544
現金及び現金同等物の期末残高	9,525,544	8,270,142

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しました。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」313,681千円及び「固定負債」の「繰延税金負債」のうち217,677千円を「投資その他の資産」の「繰延税金資産」257,621千円に含めて表示し、「固定負債」の「繰延税金負債」は184,554千円として表示しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、海外で需要のある国に子会社を展開し、現地生産、現地販売を基本に最適地での生産を行うことを経営の基本方針としております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、当社の技術をもとに、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米州」、「東南アジア」及び「中国」の4つを報告セグメントとしております。なお、「米州」に属する主な国又は地域はアメリカ及びメキシコであり、「東南アジア」に属する主な国又は地域はタイ及びマレーシアであります。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「日本」では、ホース、シート、成形品及びその他の製品を生産・販売しており、「米州」、「東南アジア」及び「中国」では、ホース及び成形品を生産・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	東南アジア	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	21,346,027	13,597,047	2,623,274	5,200,574	42,766,924
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,705,727	15,540	462,925	921,243	3,105,437
計	23,051,754	13,612,588	3,086,200	6,121,818	45,872,361
セグメント利益	1,863,189	90,134	356,019	263,637	2,572,981
セグメント資産	32,033,520	11,242,673	4,938,139	5,235,008	53,449,341
その他の項目					
減価償却費	880,525	521,369	373,304	329,037	2,104,235
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	879,611	1,084,287	309,757	433,063	2,706,719

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	東南アジア	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	21,122,765	15,080,699	2,440,382	4,376,196	43,020,042
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,776,810	13,401	513,024	854,082	3,157,318
計	22,899,576	15,094,100	2,953,406	5,230,278	46,177,361
セグメント利益	1,473,192	167,805	335,868	235,826	2,212,692
セグメント資産	32,762,655	11,234,720	5,044,011	5,061,940	54,103,328
その他の項目					
減価償却費	757,870	608,038	338,223	315,525	2,019,658
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,012,772	1,435,377	476,438	430,522	3,355,111

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	45,872,361	46,177,361
セグメント間取引消去等	△3,105,437	△3,157,318
連結財務諸表の売上高	42,766,924	43,020,042

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,572,981	2,212,692
セグメント間取引消去等	95,249	90,957
連結財務諸表の営業利益	2,668,231	2,303,649

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	53,449,341	54,103,328
セグメント間取引消去等	△10,485,685	△10,423,767
連結財務諸表の資産合計	42,963,656	43,679,561

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		セグメント間取引消去等		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	2,104,235	2,019,658	△20,108	△19,601	2,084,127	2,000,056
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,706,719	3,355,111	△11,635	△20,755	2,695,084	3,334,355

(関連情報)

製品及びサービスごとの情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	ホース	ゴムシート	成形品	その他	合計
外部顧客への売上高	10,158,926	5,423,480	25,597,944	1,586,572	42,766,924

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	ホース	ゴムシート	成形品	その他	合計
外部顧客への売上高	10,440,865	5,369,226	25,633,416	1,576,534	43,020,042

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	1,480.37円	1,506.81円
1株当たり当期純利益金額	99.10円	84.12円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	30,952,398	31,530,946
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	1,336,129	1,385,885
(うち非支配株主持分(千円))	(1,336,129)	(1,385,885)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	29,616,268	30,145,060
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	20,006	20,005

3 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,982,650	1,682,827
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,982,650	1,682,827
普通株式の期中平均株式数(千株)	20,006	20,005

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(減損損失)

当連結会計年度において、当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

場所	用途	種類	認識の経緯
大阪府豊中市	基幹システム	ソフトウェア仮勘定	納期遅延等による開発中断
マレーシアジョホール州	家電用ホース製造設備	機械装置及び運搬具	遊休資産

当社グループは、主に管理会計上の区分で、処分等の意思決定をした資産については個別にグルーピングを実施し、減損損失の認識の判定をしております。

その結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として、基幹システムは320,340千円、家電用ホース製造設備は24,393千円を特別損失に計上いたしました。

なお、当該資産グループの回収可能価額は、使用価値で測定しており、その評価は零としております。